

化学物質対策セミナー 株式会社ダイヘン様兼平工場向け **PRTR**対応シンナー開発対応の紹介

- 1、日本ペイントの紹介
- 2、塗料に関わる環境問題とその法規制
- 3、**PRTR**対応シンナー開発内容
- 4、環境配慮型塗料の紹介

日本ペイント株式会社
工業用塗料事業本部

日本ペイントの紹介

●創業

1881年3月14日

●従業員数

1,406人(平成25年3月31日現在)

●事業内容

〈塗料部門〉

塗料全般の製造および販売

(自動車用、建築用、構造物用、船舶用、金属素材用、
電気機器用、産業機械用、道路用、家庭用など)

〈非塗料部門〉

表面処理剤、電子部品材料、化学工業製品の製造販売

日本ペイントの紹介



●拠点紹介

本社:大阪府大阪市北区大淀北2-1-2

事業所:大阪、東京、寝屋川、

工場:栃木、千葉、愛知、岡山、広島、防府、福岡



東京事業所



寝屋川事業所



岡山工場

3

被塗物による工業用塗料の紹介

工業用=工場ラインでの機械塗装



建築基材



新幹線



建設機械



鋼製家具



自動販売機



柱上トランス

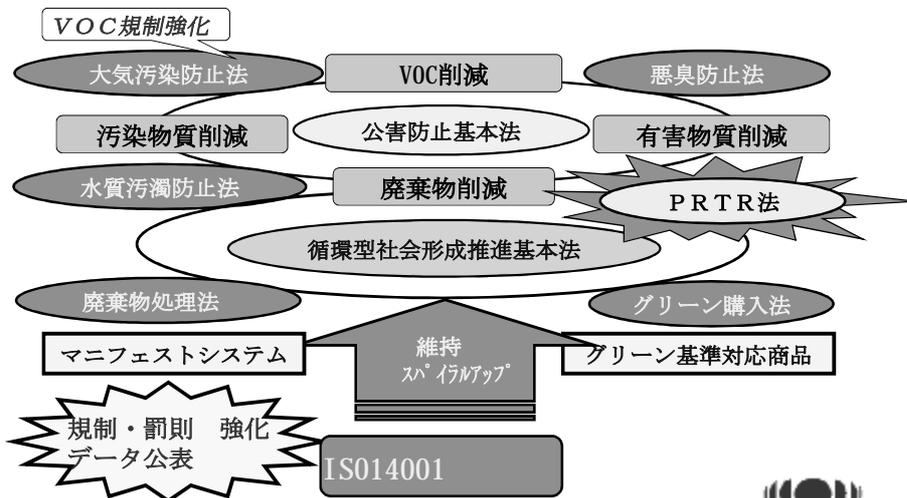


物置



コンバイン

塗料に関する環境問題とその法規制



PRTR対応シンナー

現行シンナーラインナップ

	現行品
夏用	ユニパック 501 スローシンナー
春秋用	ユニパック 500 シンナー
冬用	ユニパック 502 クイックシンナー



PRTR対応シンナーラインナップ

	PRTR対応シンナー
夏用	ユニパック PRTR対応シンナー(夏用改)
春秋用	ユニパック PRTR対応シンナー(春秋用)
冬用	ユニパック PRTR対応シンナー(冬用)

PRTR対応シンナー開発対応(1)

夏用シンナー配合

ユニパック 501 スローシンナー

化学名	CAS No.	濃度%	PRTR法
エチルベンゼン	100-41-4	3.2	PRTR法施行令別表第一の第1種指定化学物質(53)
キシレン	1330-20-7	17	PRTR法施行令別表第一の第1種指定化学物質(80)
1,2,4-トリメチルベンゼン	95-63-6	21	PRTR法施行令別表第一の第1種指定化学物質(80)
1,3,5-トリメチルベンゼン	108-67-8	5.9	PRTR法施行令別表第一の第1種指定化学物質(80)
低沸点芳香族ナフサ(石油ナフサ)	64742-95-6	30~35	
酢酸イソブチル	110-19-0	15~20	
1,2,3-トリメチルベンゼン	526-73-8	1~5	
クメン	98-82-8	0.1~1	PRTR法施行令別表第一の第1種指定化学物質(80)

PRTR法規制対象



ユニパック PRTR対応シンナー(夏用改)

化学名	CAS No.	濃度%	PRTR法
メチルアミルケトン	110-43-0	15~20	
ミネラルスピリット	8052-41-3	15~20	
高沸点芳香族ナフサ(石油ナフサ)	64742-94-5	10~15	
シクロヘキサノン	108-94-1	10~15	
1-ブタノール(別名n-ブタノール)	71-36-3	10~15	
1,2,3-トリメチルベンゼン	526-73-8	1~5	
ナフタレン	91-20-3	0.1~1	PRTR法施行令別表第一の第1種指定化学物質(80)
キシレン	1330-20-7	0.1~1	PRTR法施行令別表第一の第1種指定化学物質(80)
エチル3-エトキシプロピオネート	763-69-9	15~20	
70Eレンジコルモノメチルエーテルアセテート	108-65-6	10~15	

PRTR法規制対象外

7

PRTR対応シンナー開発対応(2)

塗料用シンナーにおける配合溶剤の選択基準

項目	観点
(1) 塗料の溶解性	塗料との相溶性
(2) 蒸発速度の調整	塗膜外観確認
(3) 塗装作業性調整	粘度調整、電気抵抗値調整
(4) 法規制対応	PRTR法、消防法
(5) 経済性・コスト	安価

上記の観点で溶剤を選択し、
シンナー配合を完成！！

8

環境に対応した塗料の開発

●環境対応型塗料へのアプローチ

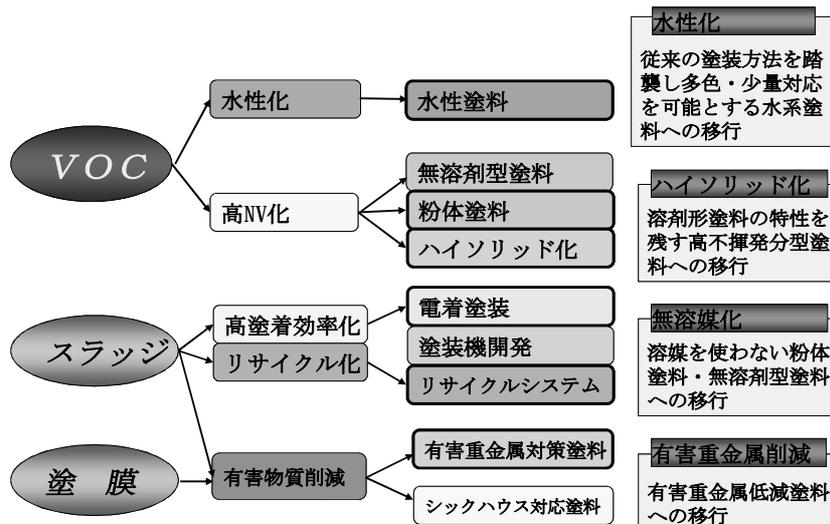
- ・VOC削減等の環境負荷低減
- ・低スラッジ化による産業廃棄物低減
- ・塗膜中の有害物質の削減



それぞれの課題をクリアする塗料が必要

9

環境配慮型塗料の紹介



10